

■Liberty of Business■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 072 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

しばらくの間、オンラインまつむら塾に関する記事が中心になりますが、どうかお付き合いください。

ご意見、ご質問など、何でも大歓迎です。

.....

072 目次

1. トピックス : Liberty of Business
2. まつむら塾だより
3. リリース : 発信情報から
4. スケジュール : 今週のご案内
5. アクセスポイント : 問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス : Liberty of Business

まつむら塾では、「あなたのやりたいことを実現する」ために一番大切なことは、「それが実現した時の様子を具体的にイメージする」ことだと確信しています。そのイメージこそがあなたの目的であり、そうなることがあなたの成功であり、そうなるためにすべきことがあなたのビジネスです。きっとあなたは、「それが解れば苦労はしない」と思うことでしょう。しかし世界中を探しても、あなたのやりたいことをイメージできるのは、あなたの他に誰もいません。だから僕は、何としてもあなたにそのやり方をお伝えしたいと思い、まつむら塾を始めました。その方法は、これまでの僕自身のチャレンジと、多くの起業支援活動の中で確立したものです。今日はその経緯を少しお話ししたいと思います。

具体イメージを描くには、現実世界を説明するのに必要なことを網羅する必要があります。そこで役立つのが 5W1H と言われる 6 つの疑問詞です。5W1H とは、why、what、how、who、where、when の 6 つの疑問詞のことですが、僕はこれらを次の 2 つのグループに分けて使います。

1. who だれ、where どこ、when いつ
2. why なぜ、what なに、how どうやって

まず 1 番目のグループの疑問に対する答えは、人間、空間、時間となり、これらは「世界のこと」を表す言葉だとわかります。実際に、「いつ・どこで・だれが」の 3 つがそろえば、現実世界のことはいずれも客観的に説明できます。これに対し、2 番目のグループは、「なぜ」の答えは「理由」、「なに？」の答えは「名称」、「どうやって？」の答えは「方法」で、これらは一つの答えではなく人によって様々に異なる「自分のこと」を主観的に表す言葉です。

このように、現実世界を説明するには、世界そのものを示す「人間、空間、時間」だけでなく、その「理由、名称、方法」が必要ですが、実際に実現した後であれば、これらを説明するのは簡単なことです。しかし、まだ実現どころか、あやふやで不足だらけの段階では、これら全部を説明するのは困難です。そこで、すべてを一度に答えるのではなく、できるところから答えを埋めていきます。埋める答えは適当な、あてずっぽうで構いません。答えを埋めたらそれをじっくり読んで、イメージを膨らませ、それでいいかどうかを自分の心に尋ねます。その判定ができるのは、世界にただ一人あなた自身しか存在しません。

このやり方の良い点は、一人で閉じこもらなくても、仲間とワイワイやることも、僕とメールでやり取りしながらでもできることです。誰が見つけた答えだろうと、その適否を判断するのはあなたです。あなたがよければよし、ダメと言えればダメです。こうすれば、答えが出来上がるのは時間の問題です。その答えで良いかどうかはあなたにしかわかりません。その答えが実現するかどうかは、やってみなければわかりません。そして、それが成功かどうか、本当はあなたにしかわかりません。

あなたがもし、本当に自分の願いを叶えたいと望むなら、その願いがかなった姿を 5W1H でわかりやすく説明することから始めましょう。もしも途方もない大きな願いや、長い時間のかかりそうな願いであれば、その実現のために必ず通らなければならない通過点をイメージし、その実現を目指します。もしもなかなか答えが見いだせず、5W1H が揃わないときは、とりあえずの答えを作り実行しないと、時間だけが過ぎていきます。答えが正しいかどうかは、あなたにしか判りませんし、判ったとしても、やり始めてから変わることもしばしばです。とにかく「やらないでいること」が、一番無意味で無駄なことです。

これまで多くの方が、このやり方で自分の目的を描いてきました。でもその結果、実は半分の方が実行せずに辞めています。目的が明確になる瞬間というのは、周囲の人にもはっきりわかりませんが、半分の方がその瞬間「失望の表情」に変わりました。それはなぜかと本人に聞くと、「こんなはずじゃなかった、もっと素晴らしい夢だと思ってた・・・」と言うんです。これは大切な気づきです。実現する価値のない夢を、そうと知らずに追い求めていたことに気付くのも、自分自身にしかできないことです。そして、その失望は次の瞬間「そのことに気付くことができた喜び」に変わります。その時すでに、心は次の目的を求めて動き出していることでしょう。

今回オンラインでスタートした「事業目的の作り方」は、まさにこのエピソードが再現される場となります。自分のやりたいことに挑むのに、何の制限も制約もありません。

Liberty of Business

あなたの参加をお待ちしています。

.....

2. まつむら塾だより

■リアルまつむら塾

次回の開催は、9月23日(金) 18-21時 笑恵館にて

現在のところ、申し込み0

■オンラインまつむら塾

現在：RAM 会員 2 名、W さん、H さん、早々のご入会ありがとうございました！

すでに課題も提出済みなので早く始めたいけど、もう 1 週間待つことにします。

投稿：0. はじめに (20160912)

.....

3. リリース：発信情報から

FB イベント

- ・9/20 9月の持ち寄り食事会(笑恵館)
<https://www.facebook.com/events/1128303983930133/>
- ・9/25 名栗の森オーナーシップクラブ 9月例会
<https://www.facebook.com/events/349061275484133/>
- ・9/24 砧むら・マップカフェ②
<https://www.facebook.com/events/533110290216493/>

メディア掲載

- ・おおがいさんち
<http://style.nikkei.com/article/DGXMZO07072190Z00C16A9NZBP00?channel=DF130120166126>

ブログなのに

- ・9/12～9/17 (活動レポート)
<http://nanoni.co.jp/20160917-2/>

(日) 09/18 □作業日 (さくまさんち)

今日はさくまさんちの初レンタル日ということで、念のため立ち会いに出かける。

さくまさんちの「定例カフェ」：先日の打合せで、オーナーSさんの「夕方まで、あなたたちが好きに使っていいわよ」との一言で、僕自身が何かをやる羽目になっちゃった。

.....

4. スケジュール：来週のご案内

凡例 □面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

.....

(月) 09/19 □自宅作業日

(火) 09/20 □午後から、笑恵館にいます

16-18 時 ★笑恵館に学ぼう (笑恵館)

http://land-resource.org/info/shokeikansemi_info

18-20 時 ★持ち寄り食事会 (笑恵館)

<http://shokeikan.com/info/meeting>

(水) 09/21 □作業日

(木) 09/22 □自宅作業日

(金) 09/23 □午後から、笑恵館で面談可能

19-21 時 ■まつむら塾 (笑恵館)

<http://nanoni.co.jp/progrum/p02/>

(土) 09/24 □午後から、笑恵館で面談可能

砧むらマップカフェ (おおがいさんち)

(日) 09/25 □作業日

名栗の森オーナーシップクラブ 9月例会

<http://land-resource.org/info/n-osc>

今週は、変な連休ですが、仕事モードです。

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのこ(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>